



## 2025年1月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年9月13日

上場会社名 株式会社オーエムツーネットワーク  
コード番号 7614

上場取引所 東  
URL <https://www.om2.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 光二  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 森田 竜太郎  
半期報告書提出予定日 2024年9月13日 配当支払開始予定日 -

TEL 03 (5405) 9541

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年1月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年2月1日～2024年7月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期中間期	15,926	1.4	723	△19.5	803	△11.3	515	△10.4
2024年1月期中間期	15,700	2.6	898	53.0	905	46.9	574	38.0

(注) 包括利益 2025年1月期中間期 563百万円 (△2.3%) 2024年1月期中間期 577百万円 (39.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期中間期	76.60	-
2024年1月期中間期	85.40	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年1月期中間期	20,367	16,795	82.5	2,497.34
2024年1月期	20,155	16,440	81.6	2,442.82

(参考) 自己資本 2025年1月期中間期 16,795百万円 2024年1月期 16,440百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	-	0.00	-	30.00	30.00
2025年1月期	-	0.00	-	-	-
2025年1月期（予想）	-	-	-	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2025年1月期の連結業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,300	0.6	1,520	△19.0	1,570	△18.6	940	△29.6	139.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年1月期中間期	7,335,634株	2024年1月期	7,335,634株
② 期末自己株式数	2025年1月期中間期	610,329株	2024年1月期	605,419株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年1月期中間期	6,724,678株	2024年1月期中間期	6,730,215株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間 .....	5
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間 .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における国内経済は、コロナ禍からの社会活動並びに経済活動の正常化が進み、雇用・個人消費で改善が見られ、また昨年から続くインバウンド需要や個人の消費意欲が下支えとなり、高付加価値商品・サービスに関連する消費は堅調に推移しました。一方で、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の悪化などの不安定な国際情勢、また円安が続く為替相場等、それに伴う経済への影響など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループ中核事業の属する食品小売業界におきましては、取り扱う商品が国民の毎日の生活にとって欠かせない必需品であるものの、依然として続く労働力不足や人件費の上昇、原料相場の高騰、物流費の増加等により、厳しい状況が続いております。

このような中で当社グループは、売上増大のための販売促進活動に全社一丸となって取り組むとともに、お客様満足度の向上や安心・安全な商品を提供できる体制強化、品質管理の徹底などの諸施策の実施に努めてまいりました。食肉等の小売業においては、不採算店閉鎖を実施するとともに、新規ディベロッパーとの取組みを含めた出店や改装店の立ち上げの他、新業態店舗モデルの開発及び推進を図っております。また既存店の活性化を図るためのイベント型提案販売やレイアウトの再構築等を実施してまいりました。

外食業にあっては、インバウンドや大型のパーティー需要も寄与しているものの、原材料費やエネルギー価格の上昇を受け、メニュー改定を実施するなどの施策を行っており、今後も当事業を取り巻く環境は、厳しい状態が続くものと想定しています。今後もお客様に安全に安心してご利用いただけるよう日々の店舗運営維持に努めてまいります。

以上により、当中間連結会計期間の売上高は159億26百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は7億23百万円(同19.5%減)、経常利益は8億3百万円(同11.3%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は5億15百万円(同10.4%減)となりました。

営業の概況をセグメント別に記述すると以下の通りであります。

## 「食肉等の小売業」

当中間連結会計期間の開店は3店、閉店は5店であり、その結果、当中間連結会計期間末の店舗数は141店になりました。内訳は食肉小売店132店(前期末比増減なし)、惣菜小売店9店(同2店減少)であります。当セグメントを取り巻く環境は上述の通りで、売上高は116億43百万円(前年同期比0.8%減)、原料相場の高騰等の影響を受け営業利益は6億48百万円(同14.4%減)となりました。尚、本事業を管轄する子会社2社の当中間連結会計期間は以下となっております。

(株)オーエムツーミート	2024年2月1日～2024年7月31日
(株)マルチョウ神戸屋	2023年11月1日～2024年4月30日

## 「外食業」

当中間連結会計期間の開閉店はなく、当中間連結会計期間末の店舗数は39店になりました。当セグメントを取り巻く環境は、上述の通り、インバウンドや大型のパーティー需要も寄与し、売上高は42億82百万円(前年同期比8.2%増)となったものの、原料相場の高騰等の影響を受け営業利益は2億73百万円(同9.2%減)となりました。尚、本事業を管轄する子会社2社の当中間連結会計期間は以下となっております。

(株)オーエムツウダイニング(ステーキレストラン事業)	2023年12月1日～2024年5月31日
(株)焼肉の牛太(焼肉・しゃぶしゃぶ事業)	2024年1月1日～2024年6月30日

## (2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の主要勘定の金額及び前連結会計年度末比は以下の通りであります。

流動資産	137億51百万円(前期末比△6.1%)
固定資産	66億15百万円(同+20.1%)
総資産	203億67百万円(同+1.0%)
流動負債	31億39百万円(同△4.1%)
固定負債	4億32百万円(同△2.3%)
純資産	167億95百万円(同+2.2%)
負債・純資産合計	203億67百万円(同+1.0%)

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年1月期の連結業績予想につきましては、2024年3月14日に公表いたしました内容に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (2024年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,969,936	10,188,125
売掛金	410,773	408,636
有価証券	—	1,000,000
テナント未収入金	1,400,417	1,276,802
商品及び製品	542,907	508,200
原材料及び貯蔵品	41,420	42,646
未収入金	164,640	181,379
その他	118,039	147,718
貸倒引当金	△1,727	△1,802
流動資産合計	14,646,409	13,751,708
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,929,536	3,878,906
減価償却累計額	△2,485,905	△2,459,909
建物及び構築物(純額)	1,443,630	1,418,996
機械装置及び運搬具	494,582	505,741
減価償却累計額	△367,088	△361,858
機械装置及び運搬具(純額)	127,493	143,883
土地	686,650	686,650
その他	2,133,077	2,177,594
減価償却累計額	△1,808,923	△1,819,060
その他(純額)	324,154	358,534
減損損失累計額	△940,598	△879,926
有形固定資産合計	1,641,330	1,728,137
無形固定資産		
のれん	253,009	210,826
その他	76,435	85,186
無形固定資産合計	329,445	296,013
投資その他の資産		
投資有価証券	2,183,383	2,286,509
長期貸付金	920	800
繰延税金資産	172,351	140,586
退職給付に係る資産	200,973	204,281
敷金及び保証金	929,376	911,499
その他	51,546	1,047,798
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	3,538,545	4,591,469
固定資産合計	5,509,321	6,615,620
資産合計	20,155,731	20,367,328

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (2024年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,738,112	1,791,470
1年内返済予定の長期借入金	52,006	3,866
未払金	378,860	354,836
未払法人税等	394,403	267,821
賞与引当金	86,010	120,693
その他	622,969	600,907
流動負債合計	3,272,362	3,139,595
固定負債		
長期借入金	2,552	—
役員退職慰労引当金	37,649	38,752
退職給付に係る負債	61,181	58,770
資産除去債務	288,617	282,743
その他	52,640	52,090
固定負債合計	442,641	432,356
負債合計	3,715,004	3,571,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	466,700	466,700
資本剰余金	1,391,999	1,391,999
利益剰余金	15,117,995	15,432,946
自己株式	△597,619	△606,379
株主資本合計	16,379,075	16,685,265
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,105	74,475
退職給付に係る調整累計額	△1,453	35,635
その他の包括利益累計額合計	61,652	110,110
純資産合計	16,440,727	16,795,376
負債純資産合計	20,155,731	20,367,328

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
売上高	15,700,814	15,926,370
売上原価	9,474,085	9,773,446
売上総利益	6,226,729	6,152,924
販売費及び一般管理費	5,328,595	5,429,729
営業利益	898,133	723,194
営業外収益		
受取利息	5,135	7,581
受取配当金	580	437
持分法による投資利益	—	50,676
家賃収入	2,444	181
協賛金収入	15,830	14,804
受取手数料	493	459
その他	4,988	8,483
営業外収益合計	29,472	82,623
営業外費用		
支払利息	166	54
持分法による投資損失	21,318	—
その他	478	2,142
営業外費用合計	21,962	2,197
経常利益	905,643	803,620
特別利益		
有形固定資産売却益	—	3,494
補助金収入	402	—
特別利益合計	402	3,494
特別損失		
有形固定資産売却損	—	767
有形固定資産除却損	631	951
減損損失	21,347	3,951
店舗閉鎖損失	1,040	831
特別損失合計	23,018	6,501
税金等調整前中間純利益	883,027	800,613
法人税、住民税及び事業税	292,918	254,021
法人税等調整額	15,332	31,500
法人税等合計	308,251	285,521
中間純利益	574,775	515,091
親会社株主に帰属する中間純利益	574,775	515,091

(中間連結包括利益計算書)  
(中間連結会計期間)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
中間純利益	574,775	515,091
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,123	1,233
退職給付に係る調整額	△1,295	△724
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,448	47,949
その他の包括利益合計	2,379	48,458
中間包括利益	577,155	563,550
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	577,155	563,550



(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	883,027	800,613
減価償却費	139,225	142,262
減損損失	21,347	3,951
のれん償却額	30,335	42,183
受取利息及び受取配当金	△5,715	△8,018
支払利息	166	54
持分法による投資損益(△は益)	21,318	△50,676
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△14,296	△4,414
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,433	△2,411
賞与引当金の増減額(△は減少)	32,224	34,683
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△25,820	1,102
有形固定資産除却損	631	951
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△2,727
補助金収入	△402	—
売上債権の増減額(△は増加)	140,291	125,751
棚卸資産の増減額(△は増加)	3,507	33,480
仕入債務の増減額(△は減少)	46,907	53,357
その他	△2,187	△99,217
小計	1,271,993	1,070,926
利息及び配当金の受取額	3,208	8,018
利息の支払額	△166	△54
補助金の受取額	402	—
法人税等の支払額	△362,804	△380,470
法人税等の還付額	550	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	913,184	698,420
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△121,496	△226,564
有形固定資産の売却による収入	—	6,455
投資有価証券の取得による支出	△739	△618
関係会社預け金の増減額(△は増加)	△5,000,000	—
短期貸付けによる支出	△950	△1,000
短期貸付金の回収による収入	59	26,623
長期貸付金の回収による収入	4,648	120
資産除去債務の履行による支出	△10,284	△9,716
敷金及び保証金の差入による支出	△14,417	△7,114
敷金及び保証金の回収による収入	9,941	11,138
子会社株式の取得による支出	—	△2,000
その他	△11,881	△13,409
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,145,119	△1,216,086
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△76,832	△50,692
配当金の支払額	△161,238	△201,820
自己株式の取得による支出	—	△11,633
財務活動によるキャッシュ・フロー	△238,070	△264,145
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,470,005	△781,811
現金及び現金同等物の期首残高	10,951,823	11,869,936
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,481,817	11,088,125

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前中間連結会計期間(自2023年2月1日 至2023年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	食肉等の 小売業	外食業	合計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	11,742,461	3,958,352	15,700,814	—	15,700,814
外部顧客への売上高	11,742,461	3,958,352	15,700,814	—	15,700,814
セグメント間の内部売上高又は 振替高	38,028	25,185	63,213	△63,213	—
計	11,780,489	3,983,538	15,764,027	△63,213	15,700,814
セグメント利益	757,613	300,623	1,058,237	△160,103	898,133

(注) 1. セグメント利益の調整額△160,103千円は、セグメント間取引消去△35,328千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△124,775千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「食肉等の小売業」及び「外食業」において、損益又はキャッシュ・フローが継続的にマイナスとなっている店舗及び閉鎖を決定した店舗の店舗設備の一部資産について、減損損失を認識しました。なお、当該減損損失の計上額は、当中間連結会計期間において「食肉等の小売業」8,460千円、「外食業」12,887千円です。

## II 当中間連結会計期間(自2024年2月1日 至2024年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	食肉等の 小売業	外食業	合計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	11,643,428	4,282,942	15,926,370	—	15,926,370
外部顧客への売上高	11,643,428	4,282,942	15,926,370	—	15,926,370
セグメント間の内部売上高又は 振替高	101,842	27,117	128,959	△128,959	—
計	11,745,270	4,310,060	16,055,330	△128,959	15,926,370
セグメント利益	648,167	273,069	921,236	△198,042	723,194

(注) 1. セグメント利益の調整額△198,042千円は、セグメント間取引消去△96,757千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△101,285千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「食肉等の小売業」において、損益又はキャッシュ・フローが継続的にマイナスとなっている店舗及び閉鎖を決定した店舗の店舗設備の一部資産について、減損損失を認識しました。なお、当該減損損失の計上額は、当中間連結会計期間において「食肉等の小売業」3,951千円です。